

1



京都講定書の翌年に誕生 『NPOプレンティアの森』とは

目的：プレンティアという考え方による森の再生を目的とした指導者集団。
概要：1999年に浜松市に発足。本紙のような意見広告を発足の翌年から10年毎年4回定期的に掲載する
など森の再生の啓蒙と、CSRの森づくりなど活動の普及に努めて来た。平成18年度林野庁長官賞受賞。

感動・実感



環境CSR 企業の取り組み
自己実現 個人の目的達成
創遊知食 社会的価値創造
CSRの実現 企業活動

年間吸収量 8.99トン → 年間吸収量 29.02トン

7月発売
エコ・ライフとCSRが
見えてくる
森色めがね
水野 博・著
1,500円



CSRへのアプローチ・天竜小堀谷のピッチから、

育て、森のアスリートたち。



2



はままつ独自の森づくり構想 『カーボンオフセットモデル構築』とは

目的：森の再生。市有林の企業、団体向け社会貢献活動林としての有効活用。
放置状態の産業林を、企業の森づくりCSRの拠点として利・活用することを通して、多様な価値を持つ
森として再生しようという目的を持った計画です。企業側では“森と親しむCSR活動”によって、福利
厚生、社員の親睦、環境教育、新入社員教育、CI等さまざまな目的でCSRを実現する事ができます。
概要：浜松市が小堀谷市有林を、構想に協働する企業や団体と協定を交して無償で貸与し、活動の結果
生み出されたCO2の年間吸収量について浜松市の認証を得られる予定となっています。

3



環境員荷削減への新しいアプローチ 『セルフ・カーボンオフセット』とは

目的：事業活動によって排出されるCO2の自らの努力による回収。
自らの事業活動によって排出された二酸化炭素を排出量取引といった金銭的解決のみによらず、植樹、育
樹によって樹木の光合成を促進させ、吸収効果を作り出そうという森づくり活動です。
概要：プレンティアの森が提唱した考え方で、静岡県および浜松市に対して、1ヘクタール当たりの施策効
果の積算方法が報告されています。それによれば、針葉樹林の限界吸収量は22.29トン。広葉樹林の限界
吸収量は31.21トンとされ、面積、施策手法、林況などの係数によって吸収効果を算出する事ができます。

かつて森は、ひとのくらしでさえその一部であった程に豊かな生
態系を抱え、泰然として自然の摂理の中に存在していました。
昨年度、浜松市とNPOプレンティアの森が協働で主催して来た
ワークショップでも、すでに存在していないはずのそんな森が、
まるでDNAに刻み込まれているかのように鮮明に多くの市民の
心の中にイメージされていたのです。
樹木が光合成することによって二酸化炭素を吸収し、澄んだ大
気の均衡を保つ事は良く知られています。
その炭素の吸収も、森の豊かな生態系が支えて来たのです。
しかしこの五十年の間に途方もない早さで、森はひとの手を必要
とする存在に作り替えられてしまい、一方、地球が四十六億年か
けて地中深く封じ込めて来た炭素は、化石燃料として使われ続け
ておびただしく大気中に放出されて来ました。
こうして（二十世紀の豊かさ）は、地球の温暖化を招く一方、
森を、人手を必要とする程脆弱な存在に変えて来たのです。
それらが自然に対するひとの一方的な収奪の結果であることに気
付き始めた今。ひとは産業や暮らしの枠組みを『新しい豊かさ』
に向けて大きく変化させようとして始めています。

エコ・カーやエコ家電製品などの開発や普及。省エネ・省資源の
ものづくり。バイオマスや太陽光や風力の利用などの自然への負
荷を軽減する様々な技術の開発。そしてさらに、エコ・ライフ志
向や環境経営やCSRへの意志など、産業の在り方もひとの暮ら
しの価値観も新しい枠組みへと大きな変化を始めているのです。
これらの試みは（環境の破壊を進展させない豊かさの追求）とし
て欠く事の出来ない技術や価値観なのですが、ただひとつだけ欠
けているものがあります。
排出された炭素を回収することはできないという事です。
それができるのは森だけで、しかも森は一方的な収奪を押し付け
られた結果、人手が必要な程に脆弱な存在になっています。
しかし林業という発想に単純に結び付ける事さえしなければ、
もっと重要でしかも市民にできる事があるのです。
それは、森との共生という考え方です。
かつてはひとの暮らしと森の命とは寄り添いながら生き続けて来
た長い歴史があります。知恵を駆使して森の活性に務め、ひとは
そうして豊かなくらしの文化を育んで来たのです。

幸運な事に浜松市は合併後に広大な森林を手に入れました。
そしてまた、浜松には他市に比べて社会貢献活動としての森づく
りに関心を持つ多くの企業があります。
今、浜松市ではそれらの貴重なエネルギーを凸レンズのよう
に一点に集中させて、市有林の活用によるCSRのモデルとなる
べき新しい枠組みを持った森を作り出そうとしています。
地域の企業や団体のCSRに向けたエネルギーは、この新しい枠
組みを持った森づくりのための強い力となるでしょう。
《楽しく森と共生する活動》を継続する事によって森の生態系を
活性化し、炭素の吸収効果を生み出そうというセルフ・カーボン
オフセットの呼び掛けなのです。
まずは、天竜区小堀谷の市営グラウンドから、リーグの基礎を築い
た実業団チームのように、森をピッチとした森づくりのアスリー
トたちが育って来るかも知れません。
そうして育ったアスリートたちが、私営のグラウンドを持つ実業団
チームとなって、市民の期待を担った活躍をするでしょう。
そして企業の『実業団チームの森』はサントリーホールやプリチ
ェス美術館のように、多くの市民が森との共生の楽しさを求め
て集う、浜松らしいメセナ施設になる日が来ます。
こんな話はまだ夢物語のように聞こえてしまいかも知れませんが。
しかし、私たちが十年前、この運動を始めた頃にはたった4社の
協賛しか得られませんでしたし、プレンティアは林業のボランテ
ィアと間違えられていたほどだったのです。
十年前の夢物語は、今、私たちの現実となっています。
今の夢物語も次代には現実になる、
私たちは信じているのです。

4



森づくり安全技術技能推進全国協議会認定基準 『インストラクター制度』とは

目的：それぞれのモチベーションや技量に選択できる3つのグループ作業。
（皆一緒に同じ作業をする）という危険を回避し、ストイックな同一レベルの考え方を強制する事なく、
それぞれに向いた安全な取り組み方、楽しみ方を指導できる指導力と技術レベルの認定制度です。
概要：それぞれの技量に合わせて、資格者のみで構成される先鋒隊からほとんどガーデニングに近い作
業の本部隊まで3つのグループに分かれています。ことに先鋒隊のインストラクターは、全国推進協認定
者が中心となっており、主催企業の中にもランク取得者が居ます。

5



浜松独特の森づくりへのアプローチ 『プレンティア』とは

目的：ひとの利益追求の行為の結果を環境の利益につなげるという考え方。
プレジャーとボランティアとを結び付けたこの運動の創始者による造語で、個人や組織の犠牲的精神によ
らず、それぞれの利益追求の在り方によって環境の利益を実現しようという姿勢を表わす概念です。
概要：森の中での「ワクワク」する好奇心や、「ドキドキ」する知的興奮、「ハー」と感じる知恵や技
術・・・そんな感動や価値感の共有を原点にする考え方です。ストイックに（奉仕）と構えず、森との
共生の文化をよみがえらせる事を目的とした独特な森づくりの指導技術に支えられています。

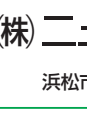
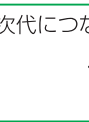
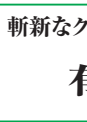


<http://www.hi-map.co.jp/plenteer/>

本部事務局：〒430-0907 浜松市中区高林5丁目11-6（浜松ケーブルビジョン内）

私達の活動は、環境へのやさしさをたいせつにする地域の企業の協賛によって支えられています。

NPO法人 ISO検証審査協会・社団法人 静岡県環境資源協会

 おかげさまで創業111周年 株式会社 アイジーコンサルティング IG CONSULTING http://www.ig-consulting.co.jp	 税理士 法人 東海浜松会計事務所 〒430-0946 浜松市中区元城町113-15 TEL053-455-2181 http://www.nb-n.co.jp/mbc/	 (株) ニュースセンターウエスト浜松 浜松市西区入野町9867 TEL053-447-0170	 発泡プラスチックと共に半世紀... ソフトブレン工業株式会社 〒431-0203 静岡県浜松市西区馬郡町3762-22 TEL (053) 449-3111 http://www.softpren.co.jp	 Sanhyo 株式会社 三 共 浜松市南区田尻町203-1 ☎0120-39-6101 http://www.sankyo-kun.jp
 株式会社 マップ 浜松市中区高林5丁目11-6 TEL053-473-5111	 地域のみさまと共に60年 ゆとりのくらしのパートナー 遠州信用金庫 http://www.shinkin.co.jp/enshin	 60th for your smile ~あなたの笑顔に違いたくて~ 浜松信用金庫 地域とともに60年「明日へ、未来へ、あなたとともに」	 創業明治23年〔1890年〕 株式会社 鈴木組	 伝える、広がる、繋がる グッドコミュニケーション 中部印刷株式会社 浜松市南区東若林町1516-2 TEL (053) 441-2431 http://www1.sphere.ne.jp/chubu/
 新しい価値を創造する... 株式会社 丸山コーポレーション 本社：浜松工場 浜松市南区寺殿町710 TEL053-441-1937 http://www.marco.co.jp/	 静岡三菱自動車販売株式会社 浜松森田店 浜松市中区西浅田1丁目4-1 Tel.053-456-1255 http://www.shizuoka-mitsubishi.co.jp/moritah.htm	 ASTI heart-interface. 心がつたわる通信・情報・電装技術 http://www.asti.co.jp ASTI株式会社	 ICTで、お客様と次世代へのお役立ち 遠鉄システムサービス株式会社	 人に、地球に、未来に優しい提案を 伸名産研 株式 会社 浜松市東区原島町204番地 TEL.053-464-4014 FAX.053-462-1446
 次代につながる夢を ギャラリー 蔵得夢 浜北区平口 TEL. 586-9000	 株式会社 第一印刷 浜松市東区大瀬町529 TEL053-544-9701 http://dosukoi.co.jp	 ひとにやさしい食品を... 株式会社 オーナー商会 http://www.honor.co.jp	 自然に優しい物流で... エージーエス株式会社 http://www.agskk.jp	 斬新なクリエイティブを 有限会社 彩 TEL: 458-2292
 自然と...共存できる未来を目指して 水系の豊かな自然林を、 市民の手で復元しようという プレンティア運動を、 当社は支援しています。 汗を通して得た、自然との共存の実感は、 私達の仕事に裏書きを添えてくれるはずです。 不二総合コンサルタント株式会社 〒430-8112 静岡県浜松市東区新井町888番地2 TEL.053-439-6111 FAX.053-439-6129	 中部ガス株式会社 浜松支店／TEL053-465-1234 http://www.chubugas.co.jp/	 ISO9001 ISO14001 認証取得 産業廃棄物・一般廃棄物・資源回収・建物解体 一助たちは 森を育てています プレンティアの森協賛企業 株式会社 リサイクルグリーン 〒431-3314 静岡県浜松市天竜区二俣町二俣41 TEL.053-925-1366	 “自然”から学びつけよう！... 人も企業も、お役に立ててこそ繁えます。 株式会社 サカエ 野いちごのように... 〒430-8691 浜松市中区野町336 TEL (053) 461-4521 http://www.sakae-jp.com	 中部日本電産社 浜松市中区田町326-4 TEL053-454-7306
 地域に共感を 株式会社 浜松ケーブルビジョン 映像ソフト、番組制作・IT企画 472-5454				